

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	約10年間（2015年2月17日～2025年2月7日）	
運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	英国公社債マザーファンド
	英国公社債マザーファンド	英国債券建債券
マザーファンドの運用方法	<p>①主として、英国債券建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。</p> <p>②投資にあたっては、以下の方針を基本とします。</p> <p>イ、投資対象は、国債等（国家機関、政府・地方政府、国際機関もしくはそれらに準ずると判断される機関等が発行・保証する債券を含みます。）および社債とします。</p> <p>ロ、投資する債券は、取得時においてBBB格相当以上（ムーディーズでBaa3以上、S&amp;PでBBB-以上またはフィッチでBBB-以上）の格付けを有することを基本とします。</p> <p>ハ、ポートフォリオの修正デュレーションは、5（年）程度から10（年）程度の範囲を基本とします。</p> <p>ニ、金利リスク調整のため、英国債券建ての国債先物取引等を利用することがあります。</p> <p>③外貨建資産の組入比率は、通常の状態では高位に維持することを基本とします。</p> <p>④為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。</p>	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンド（当ファンド）とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

# 英国公社債ファンド（毎月分配型） （愛称：UKボンド）

## 運用報告書（全体版）

第12期	（決算日	2016年3月8日）
第13期	（決算日	2016年4月8日）
第14期	（決算日	2016年5月9日）
第15期	（決算日	2016年6月8日）
第16期	（決算日	2016年7月8日）
第17期	（決算日	2016年8月8日）

### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「英国公社債ファンド（毎月分配型）（愛称：UKボンド）」は、このたび、第17期の決算を行ないました。

ここに、第12期～第17期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

## 大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
お問い合わせ先（コールセンター）  
TEL 0120-106212  
（営業日の9:00～17:00）

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

<3252>

## 設定以来の運用実績

決算期	基準価額			シティ英国国債インデックス (円換算)		公社債 組比率	債 先 比	券 物 率	純 資 産 額	
	(分配落)	税金 込 分 配	み 金 騰 落	中 率	(参考指数)					期 騰 落
1 期末 (2015年 4 月 8 日)	9,813	20	△	1.7	9,926	△	0.7	97.3	—	1,183
2 期末 (2015年 5 月 8 日)	9,889	20		1.0	9,992		0.7	96.6	—	1,183
3 期末 (2015年 6 月 8 日)	10,111	20		2.4	10,249		2.6	95.6	—	1,155
4 期末 (2015年 7 月 8 日)	10,047	20	△	0.4	10,313		0.6	97.9	—	1,048
5 期末 (2015年 8 月 10 日)	10,258	20		2.3	10,599		2.8	96.9	—	1,068
6 期末 (2015年 9 月 8 日)	9,663	20	△	5.6	10,133	△	4.4	94.2	—	1,050
7 期末 (2015年 10 月 8 日)	9,650	20		0.1	10,134		0.0	95.4	—	1,068
8 期末 (2015年 11 月 9 日)	9,646	20		0.2	10,068	△	0.7	95.4	—	1,065
9 期末 (2015年 12 月 8 日)	9,809	20		1.9	10,315		2.4	96.2	—	1,023
10 期末 (2016年 1 月 8 日)	9,068	20	△	7.4	9,559	△	7.3	96.1	—	894
11 期末 (2016年 2 月 8 日)	8,878	20	△	1.9	9,642		0.9	96.1	—	832
12 期末 (2016年 3 月 8 日)	8,416	20	△	5.0	9,208	△	4.5	95.6	—	765
13 期末 (2016年 4 月 8 日)	8,150	20	△	2.9	8,902	△	3.3	95.2	—	727
14 期末 (2016年 5 月 9 日)	8,251	20		1.5	8,952		0.6	95.9	2.6	730
15 期末 (2016年 6 月 8 日)	8,352	20		1.5	9,169		2.4	95.5	5.3	728
16 期末 (2016年 7 月 8 日)	7,200	20	△	13.6	8,127	△	11.4	95.1	5.7	595
17 期末 (2016年 8 月 8 日)	7,638	20		6.4	8,469		4.2	94.2	△ 6.0	582

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注 2) シティ英国国債インデックス (円換算) は、シティ英国国債インデックス (英ポンドベース) のデータに基づき円換算し、当ファンド設定日を 10,000 として大和投資信託が計算したものです。

(注 3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

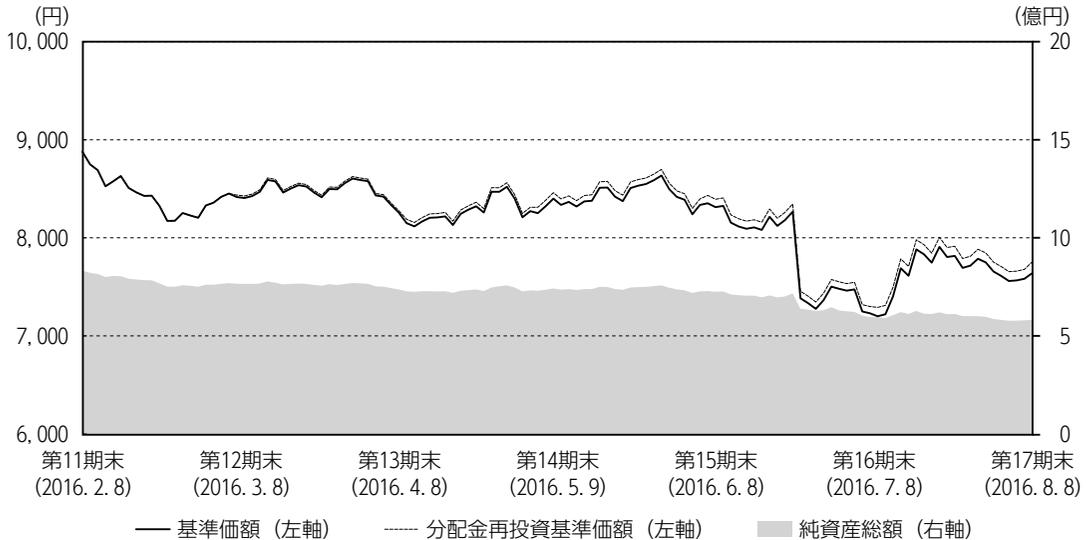
(注 4) 公社債および債券先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注 5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。

(注 6) 債券先物比率は買建比率 - 売建比率です。

## 《運用経過》

## 基準価額等の推移について



\* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

## ■基準価額・騰落率

第12期首：8,878円

第17期末：7,638円（既払分配金120円）

騰落率：△12.7%（分配金再投資ベース）

## ■基準価額の主な変動要因

英国債券建ての債券に投資した結果、金利が低下（債券価格は上昇）したことや債券の利息収入を得たことはプラスの寄与となりましたが、英国債券が対円で下落したことがマイナス要因となり、総合して基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

英国公社債ファンド（毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		シティ英国国債インデックス (円換算)		公 社 組 債 比 入 率	債 先 比	券 物 率
		騰 落 率	(参 考 指 数)	騰 落 率				
第12期	(期首) 2016年2月8日	円	%			%	%	%
	2月末	8,878	—	9,642	—	96.1	—	—
	(期末) 2016年3月8日	8,227	△ 7.3	9,024	△ 6.4	95.7	—	—
第13期	(期首) 2016年3月8日	8,436	△ 5.0	9,208	△ 4.5	95.6	—	—
	3月末	8,416	—	9,208	—	95.6	—	—
	(期末) 2016年4月8日	8,589	2.1	9,280	0.8	94.8	—	—
第14期	(期首) 2016年4月8日	8,170	△ 2.9	8,902	△ 3.3	95.2	—	—
	4月末	8,150	—	8,902	—	95.2	—	—
	(期末) 2016年5月9日	8,399	3.1	9,043	1.6	95.4	2.6	2.6
第15期	(期首) 2016年5月9日	8,271	1.5	8,952	0.6	95.9	2.6	2.6
	5月末	8,251	—	8,952	—	95.9	2.6	2.6
	(期末) 2016年6月8日	8,635	4.7	9,410	5.1	96.0	5.3	5.3
第16期	(期首) 2016年6月8日	8,372	1.5	9,169	2.4	95.5	5.3	5.3
	6月末	8,352	—	9,169	—	95.5	5.3	5.3
	(期末) 2016年7月8日	7,502	△ 10.2	8,478	△ 7.5	93.4	8.2	8.2
第17期	(期首) 2016年7月8日	7,220	△ 13.6	8,127	△ 11.4	95.1	5.7	5.7
	7月末	7,200	—	8,127	—	95.1	5.7	5.7
	(期末) 2016年8月8日	7,750	7.6	8,597	5.8	94.4	—	—
		7,658	6.4	8,469	4.2	94.2	△	6.0

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

**投資環境について**

## ○英国債券市況

英国債券市場の金利は低下（債券価格は上昇）しました。

第12期首から2016年5月末にかけての英国債券市況は、原油価格の動向や英国のEU（欧州連合）離脱に対する思惑などに左右されつつ、金利はレンジ内での推移となりました。6月に入ると、EU離脱の是非を問う国民投票への警戒感が高まったことに加え、米国の利上げ観測後退から、金利は低下する動きとなりました。国民投票の直前には残留観測から金利が上昇する局面も見られましたが、英国のEU離脱派が勝利すると、経済の先行き不透明感や追加緩和期待が強まり、金利は大幅に低下しました。7月は方向感のない動きとなりましたが、8月にはBOE（イングランド銀行）が強力な金融緩和を決定したことで、金利はもう一段低下する格好となりました。

## ○為替相場

英国ポンドの対円為替レートは下落（円高）しました。

第12期首から2016年5月末にかけての英国ポンドは、原油や株式などリスク資産の動向や英国のEU離脱に対する思惑に左右される展開となりました。また、日銀への追加緩和期待が高まった局面では円安となったものの、追加緩和が見送られた局面では円高となるなど、この間のポンド円は一進一退の推移となりました。6月に入ると、EU離脱の是非を問う国民投票への警戒感が高まったことで、ポンド円の下落が進みました。国民投票の直前には残留観測からポンド円は一時上昇しましたが、EU離脱派が勝利すると、ポンド円は大幅に下落しました。7月前半には、EU離脱に対するショックが収束する中でポンド円に持ち直しの動きが見られましたが、その後はBOEによる追加緩和などから、ポンド円は再び下落する展開となりました。

**前作成期間末における「今後の運用方針」**

## ○当ファンド

「英国公社債マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れます。

## ○英国公社債マザーファンド

当ファンドは、BBB格相当以上（取得時）の英国ポンド建て債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの金利リスクを表す修正デュレーションは、5（年）程度～10（年）程度の範囲で、英国経済分析や金融政策見通しに基づいて変動させます。債券種別では、国債と社債を中心として投資を行ないます。社債については、社債発行企業の信用リスク分析を行なった上で、クレジット市場全体の動向を加味して投資銘柄を選別します。

## ポートフォリオについて

### ○当ファンド

「英国公社債マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れました。

### ○英国公社債マザーファンド

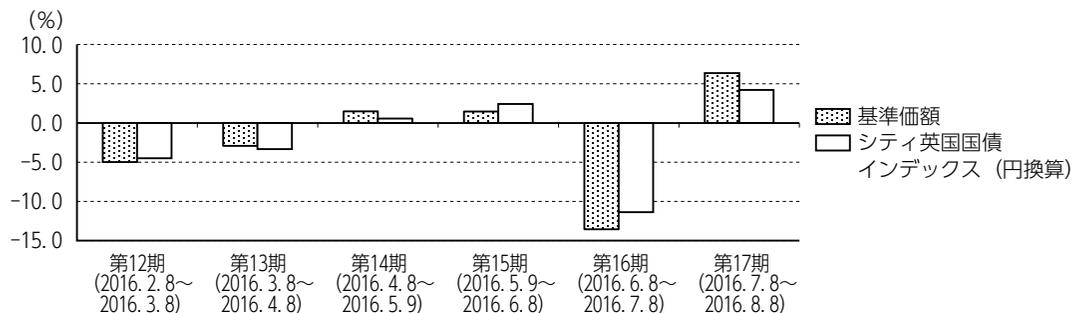
英国債券建て債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざしました。

金利変動リスクを表す修正デュレーションについては、5（年）程度から10（年）程度の範囲内で運用しました。英国経済のファンダメンタルズ（経済の基礎的条件）や金融政策の方向性、また世界的な金融環境などを勘案しつつ、修正デュレーションを機動的に調整しました。債券種別構成としては、国債と社債を中心にポートフォリオを構築しました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



## 分配金について

第12期から第17期の1万口当り分配金（税込み）はそれぞれ20円といたしました。  
 収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。  
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### ■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第12期	第13期	第14期	第15期	第16期	第17期
	2016年2月9日 ～2016年3月8日	2016年3月9日 ～2016年4月8日	2016年4月9日 ～2016年5月9日	2016年5月10日 ～2016年6月8日	2016年6月9日 ～2016年7月8日	2016年7月9日 ～2016年8月8日
当期分配金（税込み）（円）	20	20	20	20	20	20
対基準価額比率（％）	0.24	0.24	0.24	0.24	0.28	0.26
当期の収益（円）	20	20	20	20	19	20
当期の収益以外（円）	—	—	—	—	0	—
翌期繰越分配対象額（円）	399	404	414	424	424	432

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

### ■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第12期	第13期	第14期	第15期	第16期	第17期
(a) 経費控除後の配当等収益	22.91円	24.15円	30.25円	29.85円	19.43円	27.63円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	108.69	110.15	112.97	115.40	125.09	130.51
(d) 分配準備積立金	288.17	289.74	291.26	299.27	300.00	294.28
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	419.78	424.05	434.50	444.53	444.53	452.43
(f) 分配金	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	399.78	404.05	414.50	424.53	424.53	432.43

（注）下線を付した該当項目から分配金を計上しています。

## 《今後の運用方針》

### ○当ファンド

「英国公社債マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れます。

### ○英国公社債マザーファンド

B B B 格相当以上（取得時）の英国ポンド建て債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの金利リスクを表す修正デュレーションは、5（年）程度～10（年）程度の範囲で、英国経済分析や金融政策見通しに基づいて変動させます。債券種別では、国債と社債を中心として投資を行ないます。社債については、社債発行企業の信用リスク分析を行なった上で、クレジット市場全体の動向を加味して投資銘柄を選別します。

## 1 万口当りの費用の明細

項 目	第12期～第17期		項 目 の 概 要
	(2016. 2. 9～2016. 8. 8)		
	金 額	比 率	
信託報酬	52円	0.634%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 <b>期中の平均基準価額は8,172円です。</b>
(投信会社)	(22)	(0.269)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
(販売会社)	(29)	(0.349)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託銀行)	(1)	(0.016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	0	0.001	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数
(先物)	(0)	(0.001)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数
			有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	2	0.021	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保管費用)	(1)	(0.018)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	54	0.656	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含まず。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## 英国公社債ファンド（毎月分配型）

### ■売買および取引の状況

#### 親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2016年2月9日から2016年8月8日まで)

決算期	第12期～第17期			
	設定		解約	
	□数	金額	□数	金額
	千口	千円	千口	千円
英国公社債 マザーファンド	23,404	19,800	211,480	175,281

(注) 単位未満は切捨て。

### ■利害関係人との取引状況

当作成期間（第12期～第17期）中における利害関係人との取引はありません。

### ■組入資産明細表

#### 親投資信託残高

種類	第11期末	第17期末	
	□数	□数	評価額
	千口	千口	千円
英国公社債 マザーファンド	905,990	717,915	579,572

(注) 単位未満は切捨て。

### ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2016年3月8日)、(2016年4月8日)、(2016年5月9日)、(2016年6月8日)、(2016年7月8日)、(2016年8月8日) 現在

項目	第12期末	第13期末	第14期末	第15期末	第16期末	第17期末
<b>(A) 資産</b>	<b>768,274,343円</b>	<b>729,786,627円</b>	<b>733,717,332円</b>	<b>730,939,223円</b>	<b>603,636,631円</b>	<b>585,521,422円</b>
コール・ローン等	161,860	1,072,942	3,968,273	3,611,080	3,128,489	5,069,203
英国公社債マザーファンド（評価額）	765,112,483	726,213,685	728,949,059	727,328,143	591,508,142	579,572,986
未収入金	3,000,000	2,500,000	800,000	—	9,000,000	879,233
<b>(B) 負債</b>	<b>2,613,160</b>	<b>2,620,401</b>	<b>3,390,816</b>	<b>2,540,349</b>	<b>8,423,091</b>	<b>3,131,006</b>
未払収益分配金	1,819,577	1,784,384	1,770,175	1,744,289	1,653,437	1,524,979
未払解約金	—	—	811,906	—	6,041,205	925,540
未払信託報酬	788,583	825,785	793,475	775,883	703,817	651,724
その他未払費用	5,000	10,232	15,260	20,177	24,632	28,763
<b>(C) 純資産総額（A－B）</b>	<b>765,661,183</b>	<b>727,166,226</b>	<b>730,326,516</b>	<b>728,398,874</b>	<b>595,213,540</b>	<b>582,390,416</b>
元本	909,788,630	892,192,132	885,087,747	872,144,901	826,718,661	762,489,820
次期繰越損益金	△ 144,127,447	△ 165,025,906	△ 154,761,231	△ 143,746,027	△ 231,505,121	△ 180,099,404
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>909,788,630□</b>	<b>892,192,132□</b>	<b>885,087,747□</b>	<b>872,144,901□</b>	<b>826,718,661□</b>	<b>762,489,820□</b>
1万口当り基準価額（C/D）	8,416円	8,150円	8,251円	8,352円	7,200円	7,638円

\* 第11期末における元本額は937,933,664円、当作成期間（第12期～第17期）中における追加設定元本額は61,374,981円、同解約元本額は236,818,825円です。

\* 第17期末の計算口数当りの純資産額は7,638円です。

\* 第17期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は180,099,404円です。

### ■投資信託財産の構成

2016年8月8日現在

項目	第17期末	
	評価額	比率
	千円	%
英国公社債マザーファンド	579,572	99.0
コール・ローン等、その他	5,948	1.0
投資信託財産総額	585,521	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、8月8日における邦貨換算レートは、1イギリス・ポンド＝133.60円です。

(注3) 英国公社債マザーファンドにおいて、第17期末における外貨建純資産（578,536千円）の投資信託財産総額（634,687千円）に対する比率は、91.2%です。

## ■損益の状況

第12期 自2016年2月9日 至2016年3月8日 第14期 自2016年4月9日 至2016年5月9日 第16期 自2016年6月9日 至2016年7月8日  
 第13期 自2016年3月9日 至2016年4月8日 第15期 自2016年5月10日 至2016年6月8日 第17期 自2016年7月9日 至2016年8月8日

項 目	第12期	第13期	第14期	第15期	第16期	第17期
(A) 配当等収益	16円	—円	21円	43円	103円	127円
受取利息	16	—	—	—	4	4
支払利息	—	—	21	43	107	131
(B) 有価証券売買損益	△ 39,247,068	△ 21,106,776	11,289,113	11,129,397	△ 91,532,069	34,950,894
売買益	1,470,943	196,619	11,447,151	11,510,128	4,847,379	38,125,321
売買損	△ 40,718,011	△ 21,303,395	△ 158,038	△ 380,731	△ 96,379,448	△ 3,174,427
(C) 信託報酬等	△ 793,583	△ 831,017	△ 798,503	△ 780,800	△ 708,273	△ 655,855
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 40,040,635	△ 21,937,793	10,490,589	10,348,554	△ 92,240,445	34,294,912
(E) 前期繰越損益金	△ 94,597,333	△ 133,197,805	△ 154,277,646	△ 142,360,420	△ 123,045,882	△ 196,644,543
(F) 追加信託差損益金	△ 7,669,902	△ 8,105,924	△ 9,203,999	△ 9,989,872	△ 14,565,357	△ 16,224,794
(配当等相当額)	( 9,888,514)	( 9,828,071)	( 9,999,402)	( 10,064,660)	( 10,342,131)	( 9,951,825)
(売買損益相当額)	(△ 17,558,416)	(△ 17,933,995)	(△ 19,203,401)	(△ 20,054,532)	(△ 24,907,488)	(△ 26,176,619)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 142,307,870	△ 163,241,522	△ 152,991,056	△ 142,001,738	△ 229,851,684	△ 178,574,425
(H) 収益分配金	△ 1,819,577	△ 1,784,384	△ 1,770,175	△ 1,744,289	△ 1,653,437	△ 1,524,979
次期繰越損益金 (G + H)	△ 144,127,447	△ 165,025,906	△ 154,761,231	△ 143,746,027	△ 231,505,121	△ 180,099,404
追加信託差損益金	△ 7,669,902	△ 8,105,924	△ 9,203,999	△ 9,989,872	△ 14,565,357	△ 16,224,794
(配当等相当額)	( 9,888,514)	( 9,828,071)	( 9,999,402)	( 10,064,660)	( 10,342,131)	( 9,951,825)
(売買損益相当額)	(△ 17,558,416)	(△ 17,933,995)	(△ 19,203,401)	(△ 20,054,532)	(△ 24,907,488)	(△ 26,176,619)
分配準備積立金	26,483,240	26,221,450	26,687,639	26,960,635	24,755,195	23,021,126
繰越損益金	△ 162,940,785	△ 183,141,432	△ 172,244,871	△ 160,716,790	△ 241,694,959	△ 186,895,736

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

## ■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第12期	第13期	第14期	第15期	第16期	第17期
(a) 経費控除後の配当等収益	2,084,874円	2,155,235円	2,677,902円	2,603,416円	1,606,820円	2,106,817円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	9,888,514	9,828,071	9,999,402	10,064,660	10,342,131	9,951,825
(d) 分配準備積立金	26,217,943	25,850,599	25,779,912	26,101,508	24,801,812	22,439,288
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	38,191,331	37,833,905	38,457,216	38,769,584	36,750,763	34,497,930
(f) 分配金	1,819,577	1,784,384	1,770,175	1,744,289	1,653,437	1,524,979
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	36,371,754	36,049,521	36,687,041	37,025,295	35,097,326	32,972,951
(h) 受益権総口数	909,788,630口	892,192,132口	885,087,747口	872,144,901口	826,718,661口	762,489,820口

## 英国公社債ファンド（毎月分配型）

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万 口 当 り 分 配 金	第12期	第13期	第14期	第15期	第16期	第17期
	20円	20円	20円	20円	20円	20円
(単 価)	(8,416円)	(8,150円)	(8,251円)	(8,352円)	(7,200円)	(7,638円)

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、上記( )内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

### 分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

# 英国公社債マザーファンド

## 運用報告書 第3期 (決算日 2016年8月8日)

(計算期間 2016年2月9日～2016年8月8日)

英国公社債マザーファンドの第3期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	英国債券建債券
運用方法	<p>①主として、英国債券建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。</p> <p>②運用にあたっては、以下の方針を基本とします。</p> <p>イ. 投資対象は、国債等（国家機関、政府・地方政府、国際機関もしくはそれらに準ずると判断される機関等が発行・保証する債券を含みます。）および社債とします。</p> <p>ロ. 投資する債券は、取得時においてBBB格相当以上（ムーディーズでBaa3以上、S&amp;PでBBB-以上またはフィッチでBBB-以上）の格付けを有することを基本とします。</p> <p>ハ. ポートフォリオの修正デュレーションは、5（年）程度から10（年）程度の範囲を基本とします。</p> <p>ニ. 金利リスク調整のため、英国債券建ての国債先物取引等を利用することがあります。</p> <p>③外貨建資産の組入比率は、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。</p> <p>④為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。</p>
株式組入制限	純資産総額の10%以下

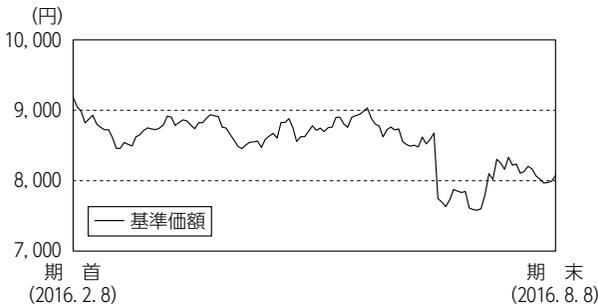
## 大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



年月日	基準価額		シティ英国国債 インデックス (円換算)		公社債 組入比率		債券 先物比率	
	円	騰落率 %	(参考指数)	騰落率 %	比率	比率	比率	比率
(期首) 2016年2月8日	9,184	—	9,642	—	96.2	—	—	—
2月末	8,517	△ 7.3	9,024	△ 6.4	95.8	—	—	—
3月末	8,922	△ 2.9	9,280	△ 3.8	94.8	—	—	—
4月末	8,754	△ 4.7	9,043	△ 6.2	95.4	2.6	—	—
5月末	9,033	△ 1.6	9,410	△ 2.4	96.0	5.3	—	—
6月末	7,875	△ 14.3	8,478	△ 12.1	93.8	8.3	—	—
7月末	8,167	△ 11.1	8,597	△ 10.8	94.9	—	—	—
(期末) 2016年8月8日	8,073	△ 12.1	8,469	△ 12.2	94.7	△ 6.1	—	—

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) シティ英国国債インデックス (円換算) は、シティ英国国債インデックス (英国ポンドベース) のデータに基づき円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。
- (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注4) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。
- (注5) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：9,184円 期末：8,073円 騰落率：△12.1%

【基準価額の主な変動要因】

英国ポンド建ての債券に投資した結果、金利が低下 (債券価格は上昇) したことや債券の利息収入を得たことはプラスの寄与となりましたが、英国ポンドが対円で下落したことがマイナス要因となり、総合して基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○英国債券市場

英国債券市場の金利は低下 (債券価格は上昇) しました。

期首から2016年5月末にかけての英国債券市場は、原油価格の動向や英国のEU (欧州連合) 離脱に対する思惑などに左右されつつ、金利はレンジ内での推移となりました。6月に入ると、EU離脱の是非を問う国民投票への警戒感が高まったことに加え、米国の利上げ観測後退から、金利は低下する動きとなりました。国民投票の直前には残留観測から金利が上昇する局面も見られましたが、英国のEU離脱派が勝利すると、経済の先行き不透明感や追加緩和期待が強まり、金利は大幅に低下しました。7月は方向感のない動きとなりましたが、8月にはBOE (イングランド銀行) が強力な金融緩和を決定したことで、金利はもう一段低下する格好となりました。

○為替相場

英国ポンドの対円為替レートは下落 (円高) しました。

期首から2016年5月末にかけての英国ポンドは、原油や株式などリスク資産の動向や英国のEU離脱に対する思惑に左右される展開となりました。また、日銀への追加緩和期待が高まった局面では円安となったものの、追加緩和が見送られた局面では円高となるなど、この間のポンド円は一進一退の推移となりました。6月に入ると、EU離脱の是非を問う国民投票への警戒感が高まったことで、ポンド円の下落が進みました。国民投票の直前には残留観測からポンド円は一時上昇しましたが、EU離脱派が勝利すると、ポンド円は大幅に下落しました。7月前半には、EU離脱に対するショックが収束する中でポンド円に持ち直しの動きが見られましたが、その後はBOEによる追加緩和などから、ポンド円は再び下落する展開となりました。

◆前期における「今後の運用方針」

当ファンドは、BBB格相当以上 (取得時) の英国ポンド建て債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの金利リスクを表す修正デュレーションは、5 (年) 程度~10 (年) 程度の範囲で、英国経済分析や金融政策見通しに基づいて変動させます。債券種別では、国債と社債を中心として投資を行ないます。社債については、社債発行企業の信用リスク分析を行なった上で、クレジット市場全体の動向を加味して投資銘柄を選別します。

◆ポートフォリオについて

英国ポンド建て債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざしました。

金利変動リスクを表す修正デュレーションについては、5 (年) 程度から10 (年) 程度の範囲内で運用しました。英国経済のファンダメンタルズ (経済の基礎的条件) や金融政策の方向性、また世界的な金融環境などを勘案しつつ、修正デュレーションを機動的に調整しました。債券種別構成としては、国債と社債を中心にポートフォリオを構築しました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。参考指数は英国債市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

当期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当期中の基準価額と市況の推移」をご参照ください。

## 《今後の運用方針》

B B B 格相当以上（取得時）の英国ポンド建て債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの金利リスクを表す修正デュレーションは、5（年）程度～10（年）程度の範囲で、英国経済分析や金融政策見通しに基づいて変動させます。債券種別では、国債と社債を中心として投資を行ないます。社債については、社債発行企業の信用リスク分析を行なった上で、クレジット市場全体の動向を加味して投資銘柄を選別します。

## ■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (先物)	0円 (0)
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	2 (2)
合 計	2

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

## ■主要な売買銘柄

## 公 社 債

当 期		期	
買 付	金 額	売 付	金 額
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
United Kingdom Gilt (イギリス) 5% 2025/3/7	107,159	United Kingdom Gilt (イギリス) 5% 2018/3/7	113,332
EUROPEAN INVESTMENT BANK (国際機関) 1.375% 2018/1/15	54,249	United Kingdom Gilt (イギリス) 5% 2025/3/7	60,180
United Kingdom Gilt (イギリス) 3.75% 2021/9/7	35,590	United Kingdom Gilt (イギリス) 4.75% 2020/3/7	54,472
United Kingdom Gilt (イギリス) 5% 2018/3/7	22,258	United Kingdom Gilt (イギリス) 8% 2021/6/7	49,781
United Kingdom Gilt (イギリス) 8% 2021/6/7	18,853	EUROPEAN INVESTMENT BANK (国際機関) 4.125% 2017/12/7	28,928
		HSBC Bank PLC (イギリス) 5.375% 2030/11/4	22,835
		United Kingdom Gilt (イギリス) 8.75% 2017/8/25	21,304
		RWE Finance BV (オランダ) 6.25% 2030/6/3	13,870
		Italy Government International Bond (イタリア) 6% 2028/8/4	10,789
		BK. NEDERLANDSE GEMEENTEN (オランダ) 1.875% 2018/12/7	5,642

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は四捨五入。

## ■売買および取引の状況

## (1) 公 社 債

(2016年2月9日から2016年8月8日まで)

		買付額	売付額
外 国	イギリス	千イギリス・ポンド 1,228	千イギリス・ポンド 2,107 ( — )
		406	251 ( — )
		—	267 ( — )

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ( ) 内は償還による減少分、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 社債には新株予約権付社債券（転換社債券）は含まれておりません。

(注4) 単位未満は四捨五入。

## (2) 先物取引の種類別取引状況

(2016年2月9日から2016年8月8日まで)

種 類 別	買 建		売 建	
	新規買付額	決済額	新規売付額	決済額
外 国	百万円	百万円	百万円	百万円
債券先物取引	193	189	35	—

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は四捨五入。

# 英国公社債マザーファンド

## ■組入資産明細表

### (1)外国（外貨建）公社債（通貨別）

区 分	額 面 金 額	当 期			末			
		評 価 額		組入比率	うちBB格 以下組入 比 率	残存期間別組入比率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5年以上	2年以上	2年未満
イギリス	千イギリス・ポンド 3,259	千イギリス・ポンド 4,105	千円 548,552	% 94.7	% —	% 64.9	% 16.7	% 13.1

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

### (2)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
					千イギリス・ポンド	千円	
イギリス	United Kingdom Gilt	国債証券	8.0000	千イギリス・ポンド 480	千イギリス・ポンド 661	千円 88,329	2021/06/07
	United Kingdom Gilt	国債証券	5.0000	250	342	45,747	2025/03/07
	United Kingdom Gilt	国債証券	5.0000	150	161	21,597	2018/03/07
	United Kingdom Gilt	国債証券	3.7500	220	259	34,676	2021/09/07
	Italy Government International Bond	国債証券	6.0000	140	185	24,802	2028/08/04
	Tennessee Valley Authority	特殊債券	5.6250	199	302	40,392	2032/06/07
	BK. NEDERLANDSE GEMEENTEN	特殊債券	1.8750	60	61	8,260	2018/12/07
	EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	1.3750	400	405	54,219	2018/01/15
	RABOBANK NEDERLAND	社 債 券	4.6250	200	229	30,655	2029/05/23
	Standard Chartered PLC	社 債 券	5.1250	200	203	27,182	2034/06/06
	Aegon NV	社 債 券	6.1250	100	152	20,321	2031/12/15
	InterContinental Hotels Group PLC	社 債 券	3.8750	100	112	15,080	2022/11/28
	BAE Systems PLC	社 債 券	4.1250	100	115	15,371	2022/06/08
	THAMES WATER UTIL CAY FI	社 債 券	4.0000	100	121	16,276	2025/06/19
	HSBC Bank PLC	社 債 券	5.3750	50	58	7,757	2030/11/04
	Electricite de France SA	社 債 券	5.5000	200	297	39,765	2041/10/17
	RWE Finance BV	社 債 券	6.2500	110	151	20,254	2030/06/03
	VODAFONE GROUP	社 債 券	5.9000	200	283	37,860	2032/11/26
合 計	銘柄数 金 額	18銘柄		3,259	4,105	548,552	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

### (3)先物取引の銘柄別期末残高（評価額）

銘 柄 別	当 期 末	
	買 建 額	売 建 額
外 国 GILT 10YR（イギリス）	百万円 —	百万円 35

(注1) 外貨建の評価額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 単位未満は切捨て。

## ■投資信託財産の構成

2016年8月8日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	548,552 千円	86.4 %
コール・ローン等、その他	86,134	13.6
投資信託財産総額	634,687	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、8月8日における邦貨換算レートは、1イギリス・ポンド=133.60円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(578,536千円)の投資信託財産総額(634,687千円)に対する比率は、91.2%です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

2016年8月8日現在

項 目	当 期 末
<b>(A) 資産</b>	<b>637,345,581円</b>
コール・ローン等	14,869,422
公社債(評価額)	548,552,783
未取入金	58,029,572
未取利息	6,765,784
前払費用	962,922
差入委託証拠金	8,165,098
<b>(B) 負債</b>	<b>57,800,649</b>
未払金	56,921,416
未払解約金	879,233
<b>(C) 純資産総額(A-B)</b>	<b>579,544,932</b>
元本	717,915,257
次期繰越損益金	△ 138,370,325
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>717,915,257口</b>
1万口当り基準価額(C/D)	8,073円

\*期首における元本額は905,990,416円、当期中における追加設定元本額は23,404,911円、同解約元本額は211,480,070円です。

\*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、英国公社債ファンド(毎月分配型)717,915,257円です。

\*当期末の計算口数当りの純資産額は8,073円です。

\*当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は138,370,325円です。

## ■損益の状況

当期 自2016年2月9日 至2016年8月8日

項 目	当 期
<b>(A) 配当等収益</b>	<b>14,244,142円</b>
受取利息	14,244,494
支払利息	△ 352
<b>(B) 有価証券売買損益</b>	<b>△ 112,676,090</b>
売買益	52,963,566
売買損	△ 165,639,656
<b>(C) 先物取引等損益</b>	<b>1,495,785</b>
取引益	1,901,395
取引損	△ 405,610
<b>(D) その他費用</b>	<b>△ 124,920</b>
<b>(E) 当期損益金(A+B+C+D)</b>	<b>△ 97,061,083</b>
<b>(F) 前期繰越損益金</b>	<b>△ 73,903,257</b>
<b>(G) 解約差損益金</b>	<b>36,198,926</b>
<b>(H) 追加信託差損益金</b>	<b>△ 3,604,911</b>
<b>(I) 合計(E+F+G+H)</b>	<b>△ 138,370,325</b>
次期繰越損益金(I)	△ 138,370,325

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。